

めの建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律などの一部を改正する法律により、建築物エネルギー消費性能に係る申請の手数料について、所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田都市計画事業東矢島土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

■太田都市計画事業宝泉南部土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

■太田都市計画事業太田駅周辺土地区画整理事業施行に関する条例の一部改正について

説明 民法と土地区画整理法施行令の一部改正に伴う、土地区画整理事業終了時に生じる清算金の分割交付・徴収時の利子の利率の変更ほか、それぞれ所要の改正を行うものです。

審査結果 原案可決

■太田市下水道条例の一部改正について

説明 下水道法の定めによる標準下水道条例の改正に伴い、排水設備工事責任技術者を営業所ごとに「専属」する者から「選任」する者に改正するとともに、下水道法施行令の一部改正に伴い、下水道へ放流される六価クロム化合物の基準数値を強化し、放流水に含まれる「大腸菌群数」をより正確な指標である「大腸菌数」に改めるものです。

問 条例改正に伴う具体的な変更点について伺います。

答 本改正により、営業所に専属で配置

されていた排水設備工事責任技術者の兼務が、同一の都道府県内に限り可能となります。また、水質汚濁防止法と環境基本法の改正にあわせ、関係する数値と指標を変更したいと考えています。

問 複数の営業所において排水設備工事責任技術者の兼務が行われることが懸念されますが、伺います。

答 国からの通知には営業所数を限定する記載はなく、他の自治体においても同様の取り扱いとなる予定です。

審査結果 原案可決

■太田市金山再生プロジェクト基金条例の制定について

説明 「金山再生プロジェクト」の事業実施に伴い、施策の推進ならびに金山の整備と維持管理に必要な資金を積み立てるため、基金を設置し環境を整えるものです。

問 金山再生プロジェクトの事業概要について伺います。

答 第3次太田市総合計画において、令和7年度から10年度までの4か年で実施予定の遊歩道整備事業、その他、危険木伐採などを計画しています。

問 基金積立額の目安について伺います。

答 まずは官民連携して、金山の保全を推進する機運の醸成を図ることを目的としており、具体的な目安は定めませんが、初年度の目標として3,000万円程度を想定して寄附を募り、積み立てた財源で弾力的にプロジェクトの運営をしていきたいと考えています。

■その他の質問

- ・指定寄附金の見込みについて
- ・今後の基金の見通しなどについて

審査結果 原案可決

■太田市公園条例の一部改正について

説明 都市公園の名称について、「太田市北部運動公園」を「八王子山公園」に、「八王子山公園」を「八王子山公園墓地」に変更することに伴い、条例の改正を行うものです。

また、太田市北部運動公園の駐車場について、使用料の規定を削除し、太田市運動公園の野外ステージについては、使用料を徴収する規定を追加する改正を行うものです。

問 公園の名称が変更となる経緯について伺います。

答 当初、都市公園法における運動公園という枠組みでの設置をしたことから、「太田市北部運動公園」を正式名称としていました。愛称である「八王子山公園」とあわせ二通りの名称があり、紛らわしいとの指摘が多く寄せられることから、今回、名称の統一を行うこととなりました。

問 公園内に新たに設置されるドッグランやイベント開催時の公園駐車場の有料化について伺います。

答 ドッグランについては部内で調整中ですが、駐車場については常時無料化を予定しています。そのため、イベントの

時期限定での有料化については、今後の集客状況などを勘案し、検討していきたいと考えています。

■その他の質問

- ・特別会計の名称について
- ・公園名称の選定理由などについて

審査結果 原案可決

■市道路線の廃止及び認定について

説明 公共事業と開発事業に伴う路線の廃止とその認定を行うもので、11路線3,023㍍を廃止し、44路線4,342㍍を認定しようとするものです。

問 尾島中部における市道路線を廃止と認定する目的について伺います。

答 倉庫の建築を目的に当該路線の廃止の要望があり、廃止にあたっての地元区長と隣接する地権者すべての同意が得られているなど、要件を満たしていることから、廃止と認定に向けた手続きを進めていきたいと考えています。

問 申請内容における実行性の担保について伺います。

答 路線の廃止にあたって、周辺道路網への影響や地元の同意を要件としており、申請内容の実行性については法令上求めていません。

審査結果 原案可決

特別委員会における調査・研究報告

特別委員会の中間報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会 中間報告
- 災害対策調査特別委員会 中間報告

2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。



2月27日の本会議で設置された予算特別委員会に「令和7年度太田市一般会計予算について」など7議案が付託され、3月10日から12日までの3日間にわたり慎重に審査を行いました。

各委員の審査後、総括質疑が行われ、採決の結果、全て可決すべきものと決定しました。

委員会審査での主な質疑、意見などを委員長報告から抜粋してお知らせします。

予算特別委員 (R7.2.27選任)			
◎町田 正行	松川 翼		
○川岸 靖隆	木村 浩明		
山水 めぐみ	渡辺 謙一郎		
谷之木 勇作	高木 きよし		
青木 雅浩	矢部 伸幸		
前田 純也			
◎委員長 ○副委員長			

一般会計 歳入

問 収納率向上に向けた取り組みについて伺います。

答 国民健康保険税の滞納対策として、納税課窓口へのキャッシュカード持参により口座振替申請ができる「ペイジー口座振替」を導入しており、令和7年度より市県民税や固定資産税、軽自動車税へ拡大するほか、スマートフォン

やパソコンにより、いつでも口座振替ができるWeb口座振替の導入を予定しています。これらの納税環境整備に加え、各種研修会への参加により、職員のスキルアップを図ることで、さらなる収納率向上に努めていきたいと考えます。

問 地方交付税不交付による影響と持続可能な財政運営の確立について伺います。

答 地方交付税不交付による財源調整のほか、一部の国庫支出金において財政力指数に応じた減額が講じられるなどの措置がありますが、現状では本市財政への大きな影響は想定されていません。法人市民税への依存率が高いという本市の特性を踏まえ、社会情勢の変化や景気の変動による市民税などの減収にも柔軟な対応ができるよう、投資額と財政調整基金残額のバランスを考慮した健全な財政運営を目指したいと考えます。

■その他の主な質疑、意見

- ・自動販売機設置使用料の算出方法について
- ・移住支援金事業と地方就職支援金事業における補助金の活用状況について
- ・駐車場使用料における無料時間の妥当性について

教育費に係る歳入

■主な質疑

- ・エアリススケートパーク太田の広告掲載について
- ・新田体育施設の使用料について
- ・部活動指導員派遣事業に関することについて

歳出

●総務費

問 おおたプログラミング学校運営事業に係る予算増額の要因と関係機関との連携について伺います。

答 令和7年度からの定員拡大により予算増額を見込んでいます。また、県が開設したデジタル人材育成拠点tsukurunの施設見学を行うなど、引き続き県との連携を強化し、事業を拡充していきたいと考えます。

問 区制事務における地域住民への連絡・情報共有のあり方について伺います。

答 多くの地域では、現在でも回覧板や地域の集会などで情報共有が図られています。アプリの導入や電子回覧板など、各種デジタル技術を活用することにより、役員の負担軽減や業務の効率化が見込めることから、他の自治体の事例などを参考に、導入について